旧上荘小学校解体工事　工事説明会質疑応答要旨

【開催日時】

令和８年９月10日　19:00～20:00

令和８年９月15日　19:00～20:00

【工事関係者出席者名】

加古川市教育委員会　教育総務部

学校施設課　：　横田（課長）、富田（副課長）、乾（係長）、
小國（建築担当）、森田（建築副担当）、池野（設備担当）

教育総務課　：　永吉（担当副課長）

前川建設㈱　：　梶原（現場代理人）、柿坪（監理技術者）、高橋（営業）
奥野（協力業者）

【出席者】

９月１０日　２４名（町内会長２名を含む）

９月１５日　１３名（町内会長２名を含む）

【次第】

１　開会

２　工事の概要について（加古川市教育委員会学校施設課）

３　工事の詳細について（前川建設）

４　その他、質疑応答等

【質疑応答】

No.	質　　問	応　　答
１	工事時間帯が８：００～１８：００となっているが、解体作業の開始は、９：００からにできないか。また、１７：００には重機や発電機の音を止めてほしい。	（前川建設） 解体の作業開始は、８：３０からとさせていただき、問題があれば時間の変更を検討させていただきます。終業時間について１７：００までに作業を完了して、１８：００までに片づけを終えて、退場する予定です。

２	工事関係車両の通行について、朝８時ごろは上荘橋が渋滞するので、出勤体制を考慮してほしい。	（前川建設） 通勤車両は、８：００までに入場が完了するようにします。大型車両は、８：３０以降に入場するように調整し、周辺道路に待機車両がないように周知徹底します。
３	粉塵対策で３ｍの塀で区画するとあるが、校舎は高さが１０m以上ある。校舎の解体で粉塵が飛んで、洗濯物に付着するようであれば洗濯できず、毎日コインランドリーに行く必要があるが、何か対策は考えているか。	（前川建設） 粉塵の飛散をゼロにするのは難しいですが、解体施工時は、粉塵対策として、足場の防音シート養生は、建物の上から９０ｃm程度まで覆う予定にしています。それでも問題がある場合は、各家庭によって状況が違うので、個別に相談させていただき、養生方法の工夫を行います。
４	校舎を解体した後、更地になると雑草が生えてくるが管理はどうするのか。	（加古川市） 活用方法が決まるまでは、市の担当部署で管理します。
５	家屋調査は、いつまでにするか通知してほしい。都合が悪ければそれ以降で調整してほしい。	（前川建設） 家屋調査は、個別に訪問し日程調整させていただきます。
６	通行止め区間内に、所要があるので通行に配慮してほしい。	（前川建設） 通行止め区間内にお住まいや所要がある方には通行できるよう配慮します。
７	周辺のフェンスはどうするのか。	（加古川市） 既存フェンスを残置する場所と更新する場所があります。門扉は撤去、新設します。
８	敷地周囲道路は速度２０キロ以下で通行してほしい。	（加古川市） 時速２０キロで通行するよう周知します。

９	解体工事を行う理由について教えてほしい。	（加古川市） 児童数の減少で集団教育の重要性、規模の適正化を進めるなか、両荘中学校を増改築し両荘みらい学園を開校しました。 増改築工事にあたり、国の補助金を受けており、その要件として校舎の解体または別用途への転用による校舎の用途廃止を行う必要があったため、解体工事が決まりました。 用地の活用方法については、他市事例を含め様々な検討を行っています。今後の方向性が決まりしだい、改めて周知させていただきます。
１０	このあたりは、土地が低いところにあり、浸水被害を危惧している。上荘小学校の避難所がなくなると、高齢者は心配である。	（加古川市） 町内会と協議の上、見土呂フルーツパークを指定避難場所としているほか、町内会の会館も利用していただきたいと考えています。垂直避難や高台避難により、命を守る行動をとってください。
１１	家屋調査について対象家屋の選定の基準は何か？	（加古川市） 建物の高さ、基礎の深さを考慮し、解体建物からの距離を決めています。距離は、３階建ての校舎や体育館などは３０ｍ、平家建ての倉庫については１０ｍとしました。 校舎から離れた東側の家屋については、工事車両が通行する道路に隣接するために、調査対象にしています。
１２	アスベスト含有建材の除去にあたって、作業者は防塵マスクなどの対策を行うと思うが、解体作業時に健康被害が出ないよう十分に配慮してほしい。	（前川建設） アスベスト除去作業について、作業従事者講習を修了した者が保護具を着用し法令に基づいて作業するようにします。

１３	問い合わせ先は、市と前川建設でよいか？何かあったときは、対応してもらえるのか。	（加古川市）（前川建設） 仮囲いに設置する工事看板に、連絡先を掲示するので、そちらに連絡してください。 何かあったときは、状況を確認し、協議により対応します。
１４	卒業製作品についてすべて撤去処分となっているが、一部のモニュメントについては残置となっている。残置する基準を検討してほしい。	（加古川市） 記念碑について二ノ宮金次郎像、石棺、モニュメント１つは残しますが、他の卒業製作品は、すべて撤去処分となります。 これまでの経緯としては、検討準備委員会との協議を経て、両荘みらい学園へ移設とせず、解体撤去となりました。
１５	卒業製作品はもらうことはできるのか。	（加古川市） 皆様の大切な思いを受け止め、前川建設様の厚意で、個人作品の取り外しが可能な卒業製作品については、期間を定めて保管することを検討しております。詳細はホームページや現場の掲示で、周知したいと考えております。
１６	樹木の伐採はクスノキも含めて行うのか。	（加古川市） すべて伐採します。
１７	工事に係る排水について、雨水排水路を経由して加古川にアスベストやコンクリートに由来する有害物質が流出することが心配なので、対策について教えてほしい。	（前川建設） 塗材や接着剤等のアスベスト含有建材について、集塵装置式ディスクグラインダーを用いてアスベストが飛散しないように撤去します。アスベスト含有建材除去時に発生する汚水は、ろ過装置を経由し、pH 値を管理して排水するので有害物質が流出することの無いようにします。
１８	工事中にゲリラ豪雨で工事排水があふれることがあると想定されるが対策を教えてほしい。	（前川建設） 工事排水があふれ出したりすることがないように、日常点検を行い、対策を講じます。

１９	工事排水について水質管理を行うのか、沈殿槽を用いてその上澄みを放流するのか検討してもらえるか。	（前川建設） 計画の排水方法でもｐＨ値を管理しているため問題ないと考えており、沈殿槽については計画をしておりません。
２０	工事車両の通行経路は東側の通行量が多いところを設定しているが、通行量の少ない西側から入るよう検討できなかったのか。	（加古川市） 通行経路は大型車両が通行できる道幅で選定を行いました。
２１	工事車両でダンプカーは通るか。周辺道路にダンプカーが待機することはないか。	（前川建設） ダンプカーも通ります。 工事車両が周辺で待機しないように周知徹底します。
２２	小学校を更地にするなら、北側と西側の市道拡張の要望をしたい。現在は交互通行できず、救急車やタクシーが来ると交通が止まってしまう。	（加古川市） 現状集落内の通行のみで交通量は非常に少なく、道路拡幅を行ったとしても、利用者は限定的であること、一定の幅員で整備を行うには物件も支障になる可能性があること等、事業費が多額になることから、道路拡幅事業として進めることは難しいと判断しております。 今後の利用形態については、跡地利用計画の中で検討して参ります。
２３	上荘橋の手前が５差路になっており、車が混雑する。交通誘導員は、どのような計画になっているのか。	（前川建設） 搬出入車両が多い場合に、県道（神戸加古川姫路線）から現場までの２つの交差点に各１名、現場出入口に１名、計３名の交通誘導員の配置を考えています。常に状況を確認し、問題がありましたら、対応を協議します。
２４	コンクリート殻が混ざった工事排水は六価クロムが含まれることがある。コンクリート殻や石綿含有廃棄物の排出について何か対策があるか。	（前川建設） 法令に基づき適正に対処します。